

戸山

新宿区立戸山小学校

1年を終えて

校長 百合野 壽郎

1か月後には、もう4月。過ぎてみると本当に早い一年間でした。まだまだ続くコロナ感染症対策のもと、行事の精選をはじめ、人権教育・GIGAスクール構想・学校2020レガシー・インクルーシブ教育・SDGs、さらには教員の働き方改革・出口の見えない教員不足etc・・・。本来、教師がやりがいをもって授業に取り組み、子ども達が楽しく学ぶ場であるべき学校は、今日的な社会問題の真ただ中で、試行錯誤しながら、現代にあった新しい学校の在り方を求め、柔軟性をもって様々なチャレンジのもと、異次元の改革を取り続けています。どれもが子ども達のためであり、学び、知らねばならないことではあるのですが、時に、今それが本当に必要なのか、今取り組むべきことは何なのかを、考えさせられた一年でもありました。取り組んでみてよかったこと、やむを得ずやったこと、やらなくてもよかったのではないかとと思うこと、その都度その都度、自問自答し、子ども達にとって、その時点ではベストのことをやって来たつもりでも、周りからは理解されないことも数多くありました。後悔はしていませんが、今の学校教育では、無理な問題も多々あります。皆がWINWINの関係がベストであることは承知ですが、400名近い児童・家庭がいると、全てに都合よくいくとは限りません。結果として誰かに都合がよくて、誰かに不都合なことは、おそらくこちらが気付かない範囲で数多くあったことでしょう。教員生活30年を超える中で、最も悩み、決断を求められる年でした。結局のところほとんどが大人の都合であったり、偏った考え方が、子ども達の教育に影響を与えているのは間違いありません。学びとは、一人一人の資質能力にあったやり方や時間をかけて、本人が進んで取り組み、理解することにあります。それができない環境にあるのは、大人の責任です。原点に帰って、学校教育とは何か、なぜそれをやるのか、なぜやってはいけないのか、子どもが将来自立して社会生活を健全に営むことができるように、大人達がしっかりとした方向性をもって示してあげることが大切です。落ちこぼれで、何のとりえもない劣等感の塊だった私は、いつも先生の言うこと・偉い学者の話に疑問をもっていました。言われてもできないし、変わらないではないかと感じていた若かりし私は、そんな学校を変えてみたいと思っていました。残念ながら未だ道半ばであり、私の疑問に納得のいく回答をしてくれた人は、一人もいません。教員として尊敬できる先輩はいても、これが教育だとの答えはこの年になっても模索中なのです。世の中が、日進月歩で変化を続ける中、学校だけが、昔と変わらない考え方で、前例踏襲・一斉のせ、のやり方では、50年後には学校の存在価値が求められていることでしょうか。教員も保護者も地域も全てが、各々の立場で、学校教育に対する価値観を変えていくことが必要なのではないでしょうか。全ての子供が夢をもって、安全に楽しく主体的に学べる学校にするため・・・。

1年間、様々なことにご理解ご協力を賜り、ありがとうございました。急な変更や教員の休職等で、多大なご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。保護者・地域の理解あつての学校改革です。私は保護者も地域も学校のパートナーだと思っています。来年度は、もっとアツと驚くようなことにチャレンジしていきたいと考えています。そのために常に新しい考え・構想を求めています。受け入れるだけではなく、パートナーとして、皆様のお声を是非お寄せください。一緒に学校を創って行きませんか。

The Art Of TOYAMA

学芸行事委員長

2月17、18日に「The Art of TOYAMA」が開催されました。それぞれの個性が光る、図工・書写・そして高学年の家庭科展示作品と、学年の団結力が感じられる演奏をお楽しみいただけていたから幸いです。子ども達は、作品の制作や演奏に向けての練習に熱心に取り組んでまいりました。お互いに見合い聴き合った後、「〇年生の〇〇さんの書写が上手だった」「〇年生って声がきれい！」等、たくさんの感動の言葉を聞くことができました。どの児童も、また心が一つ成長した行事だったのではと思います。ご参観いただくにあたり、様々な制限を設けさせていただきましたが、保護者の皆様、地域の皆様のご協力により無事に終えることができました。ありがとうございました。



学年の窓 6年

担任

あつという間に6年生も卒業が近づいてきました。6年生を送る会や卒業を祝う会の準備を通して子ども達も少しずつ卒業への空気感を感じ取っているようです。今年度も感染症対策を行いながらの毎日でしたが、運動会、日光移動教室、社会科見学など昨年度まではできなかった行事も存分に満喫することができました。

3月はいよいよ卒業式の練習が始まります。子ども達にとっては初めての礼法指導になり、緊張する場面を多く体験することになります。これまでお世話になった方々に感謝の気持ちをもち、6年間の集大成として、子ども達が胸を張って校歌を歌い、戸山小を旅立っていくことができるように、担任一同全力で指導させていただきます。